

## 12月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	～毎月10日は人権を考える日～ クイズで覚える人権豆知識
1	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	<p>○はひらがな ●は漢字 △はアルファベット</p> <p>Q1 12月10日は、世界人権デー!! 世界人権宣言第1条「〇〇〇の人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である」</p> <p>Q2 基本的人権とは・・・ 「●〇〇〇〇〇にして持っている権利」 「●〇ことのできない永久の権利」 「すべての人間に●●に与えられている権利」</p> <p>Q3 人権・同和教育の「同和」とは同胞一和という言葉を略したものです。 「同じ●●がひとつになって仲良くする。」という意味です。 (同和問題は日本特有の人権問題です)</p> <p>Q4 「人権」を英語で言うと △△△△△ △△△△△△ 人間 権利、正しい</p> <p>Q5 何のマークがわかりますか? ①  ②  ③  西条市教育委員会・西条市人権教育協議会</p> <p>「人権を考える日」のチラシより一部抜粋。 答え・解説等は、チラシをご覧ください。 大町会館や大町公民館に、おいてあります。</p>
3	水	フォークダンス (10:00～12:00) 生け花 (13:30～15:30)	
5	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
6	土	全国人権・同和教育研究大会 6～7日(香川)	
8	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
9	火	茶道 (13:30～15:30)	
12	金	健康体操 (13:30～14:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
13	土	詩吟 (19:00～21:00)	
15	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
16	火	茶道 (13:30～15:30)	
17	水	フォークダンス (10:00～12:00) 健康相談 (13:30～15:30) 生け花 (13:30～15:30)	
19	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
22	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
23	火	天皇誕生日 	
26	金	健康体操 (13:30～14:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
27	土	詩吟 (19:00～21:00)	

12月28日(日)～1月4日(日)は、休館いたします。

## 第175回 会館ミニ展示会

『桜会 児童書道展』

- ◇日程 平成26年12月2日(火)～15日(月)
- ◇場所 大町会館 玄関ホール
- ◇提供者 桜会書道児童部のみなさん

# 大町会館 だより 12月号

2014年12月 第175号  
発行 西条市大町会館  
西条市福武甲1644-1  
TEL・FAX 55-5393  
eメール  
omachikaikan@saijo-city.jp

## 第25回 大町会館文化祭



各種販売 & バザー

文化祭





# 作品展示

日頃の活動の成果を發揮して  
力作が勢ぞろいしました。

# ふれあい料理教室を開催しました



11月1日(土)、好評につき、韓国家庭料理第2弾を開催しました。  
今回も、申宝城(シン ポウソン)先生を講師にお迎えし、野菜をたっぷり使ったビビンバと  
具たくさんスープの作り方を教わりました。ていねいでわかりやすい指導のもと調理は進み、  
申先生手づくりのキムチと季節の果物を添えたら、本日のメニューのできあがり♪

作った料理をみなさんでいただきながら、本格派キムチの作り方などを熱心に質問したり、  
韓国の食文化にふれたひとときでした。



# 芸能発表

素晴らしい歌声と、しっかりした  
人権作文の発表から、子ども達の  
想いが伝わってきました。



趣向を凝らした発表により、  
会場は大いに盛り上がりました。

ご協力いただいた皆さま、またご来場いただいた皆さまに  
心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 消防訓練を実施しました

11月14日(金)、今季一番に寒い日。  
東消防署から4名の署員に来ていただき、23名の参加者による避難消火訓練が行われました。  
会館2階からの避難のしかた、消防署への119番通報、消火器の使い方などを教わりました。  
そして最後に、参加者全員が消火器を使って、消火の訓練を受けました。

署員からの ワンポイント  
旅館に行った時など、まず非常口のある場所を確認しましょう!

火事になったら、初期消火と身の安全を守ることが第一です。  
が、その前に、火事を起こさないよう、火の元には十分に気をつけましょう。



11月19日(水)、愛媛県人権・同和教育研究大会(松山市)に参加しました。  
全体会講演では、全人教代表理事栗原成壽先生が、ご自身の教員経験から、部落差別と親・子・孫への世代に渡る連鎖について話されました。子ども達が、暮らしの中で自らの環境を出し合いながら、相手を思いやり、強い自分を作っていくことが、負の連鎖を断ち切り、社会的に自立することにつながるのではないかと主張されました。

社会教育分科会では、四国中央市から市職員の人権・同和教育について、八幡浜市の聴覚障がい者のダンスに寄せる想いなど、4本の報告を聴きました。いずれも試行錯誤しながら、苦難な道を丁寧に語っておられ、常に現実を見定めながら、人権教育に終わりはないと感じた研修でした。